



Title	博士論文題目一覧; 修士論文題目一覧
Citation	研究論集, 23, 372 (左) -378 (左)
Issue Date	2024-01-25
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/91115
Type	bulletin (other)
File Information	22_rjgshs_23_p372-378_l.pdf



[Instructions for use](#)

博士論文題目一覧

令和4年度

氏名	種類	学位論文題目	授与月日
Molnar Levente	文学	ハンガリーの映画監督ヤンチャー・ミクローシュの空間表象に関する研究	令和 4. 6.30
李 娜	文学	日本語可能構文の統語語用論的研究	4. 6.30
Antonenko Viktoriia	学術	The Political Economy of Russia's Farthest Borderland: A History of Sakhalin Customs between Capital Intentions and Local Realities, 1910-1950s (ロシアの最も遠い国境地帯の政治経済学：首都の意図と地方の現実との間のサハリン税関史, 1910年から1950年代)	4. 6.30
朱 偉	文学	王兵作品研究	4. 9.26
BEKTURSUNOV Mirlan	学術	Building of "Nomadic Socialism": State and Society in the Making of Soviet Kyrgyzstan (「遊牧民的社会主義」の建設：ソヴィエト・クルグズスタンの形成における国家と社会)	4. 9.26
都 賢 娥	文学	日本語の対称表現の社会語用論的研究	4. 9.26
龔 金 浪	文学	候孝賢映画研究	4. 9.26
西 本 優 樹	文学	企業倫理における企業の道徳的責任の問題 — 推論主義に基づく企業の道徳的行為者性の検討 —	5. 3.23
末 森 晴 賀	文学	17世紀オスマン朝 — ヴェネツィア間の「海賊」をめぐる海上秩序	5. 3.23
覚 知 頌 春	文学	低地ドイツ語の動詞統語論	5. 3.23
小 楠 なつき	文学	社会環境の変動に対する心の可塑性とその限界：関係流動性の変化に伴う心理的順応の検討	5. 3.23
佐 藤 千 歳	文学	中国社会における宗教の役割と政教関係 — 政権移行期にみるキリスト教非公認教会の生存戦略と社会参加 —	5. 3.23
肖 潔	文学	現代日本語交感発話の社会語用論的研究	5. 3.23
熊 征	文学	陶淵明の隠逸詩とその思想	5. 3.23
鎌 谷 美 希	人間科学	衛生マスクによる顔の部分遮蔽における魅力増幅・減少効果	5. 3.23
中 田 星 矢	人間科学	累積的文化進化のメカニズム：階層性、語順規則、技術に注目して	5. 3.23

修士論文題目一覧

令和4年度

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	野村拓矢	アフロディシアスのアレクサンドロスにおける理想的生
	春日井敬介	古典論理に対して部分的に保存拡大となる直観主義論理の拡張と、原子論理式に対する排中律の関係
	林成彦	消えるものと現れるもの —『論理学研究』における自我と本質の関係について—
	清水颯	カントの徳理論における感情の役割とその位置づけ
	バージェス 里紗チアキ	多様なニーズへの対応 —ニーズの分析概念としてインターセクショナリティを用いることの意義について—
	林由梨奈	ドッケビに見る儀礼と説話 —羅南道海岸地域、全羅北道内陸部地域を中心に—
	細川嘉之	精神医学と宗教～神谷美恵子と神田橋條治と緩和医療現場の精神科医のインタビューを通じて
	PORKKALA Juliana Hanna Maria	親鸞『浄土和讃』の研究
	姚佳音	日本人の霊性的知識人による体験主義的生死観
	松本明	J.Cカッターの札幌農学校における講義内容の分析
	出野格	「西征期」中国共産党の経済財政政策 —西北辦事処の文書を中心に—
	佐藤穰	帝国と共和国のあいだ —トルコ文学者ハリト・ズィヤー・ウシャクルギルの回顧録より—
	安藤貴堯	ラガシュ第一王朝における人身売買行為
	彦山明志	アルチ・ノヤン家の投下領
	高橋陸拓	道標転換運動における亡命ロシア知識人の「大国主義」思想 —1921-1924年—
	筒井彦七郎	縄文文化期から統縄文文化期における人類の自然環境への適応 —石狩低地帯を中心に—
	LETSON James Dewi	The Elementary Forms of Punk Life : Reimagining “Collective Effervescence,” Post-COVID 19
	上間南生	サウナで人類学する —「ととのう」とは何か?—
	松本眞言	ともに生きるという「資源管理」 小川原湖シジミ漁の漁業活動の過程から見た人間—環境関係の考察
満保直彦	昆虫採集のフェティシズム—西表島のマルバネクワガタ採集を事例に	

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	中村 香音	「野生鳥獣」を撮る撮影プロセスから人と自然の絡まり合いを考察する人類学研究 — 北海道の「自然」における写真撮影を巡って —
	菅野 大地	岡本太郎の「笑い」概念の考察 — 挑戦の美学 —
	小林 拓夢	ティツィアーノのピエタに見る画家の宗教的関心について — 16世紀ヴェネツィアのベストと聖母マリア信仰 —
	田中 祐未	吉田初三郎の画業
	別府 陽生	日本特撮ヒーローの変身論
	岩本 成美	草土社の風景画と郊外
	外丸 玄風	会所における唐物受容から室町水墨画へ至る道筋についての考察
	朱 麗梅	住民参加の地方史研究における地域博物館の位置付け — 住民参加の自治体史編纂活動を中心に —
	施 歆	博物館におけるクイズ利用と展示体験との関係について
	周 可殊	博物館資料情報相互利用のための共通メタデータ — 人文・自然系博物館の違いと標準化への影響について —
	張 元昊	博物館における自然史資料の保護に関する研究 — 展示資料の変退色挙動について —
	菅野 萌恋	A Textbook for Survival in a Harsh World: Roald Dahl's Matilda as Children's Literature (厳しい世界を生き抜く教科書 — 児童文学としてのロアルド・ダールの『マチルダ』)
	大谷 梨乃	ロシア文学のなかのサハリン — E. ヴェルキン『サハリン島』を中心に —
	阿部 佑香	和泉式部集における夢と鎮魂
	齋藤 彩夏	日本古代・中世における異類結婚譚の諸相
	楊 ブン	『易林』における神仙思想 — 西王母を中心に
	韓 佳辰	戦国時代における縦横家の君臣観
	常 馨月	『楞嚴経』における諸相と易学の思想研究
	長谷川 健太	『元秘抄』研究
	解 燁杉	『西遊補』における情念幻境の入り口 — 「色」を巡る考察
蘇 怡	『世説新語』における女性観の考察 — 「賢媛」篇をめぐる	

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	張 可 馨	清張ミステリーにおける戦後とジェンダー表象
	李 唐	黒沢清作品における映像身体論
	李 良 坤	映画におけるスプリット・スクリーンの歴史と運用
	劉 清ブン	蔡明亮の映画方法
	金 建 睿	坂口安吾農村文学研究 ―〈カラクリ〉を視座に―
	邵 天 一	大江文学における女性像 ―『人生の親戚』を中心に―
	吉 川 貴 将	夢野久作『ドグラ・マグラ』論 ―騙られる〈狂気〉―
	劉 昱トウ	堀田善衛の作品における日中関係
	沈 嘉 琳	村上春樹作品における歴史的、戦争的な要素の変遷
	田 中 帆 南	太宰治の翻案小説における脱中心性
	李 楚 妍	安部公房の作品における他者性 ―『砂の女』『燃えつきた地図』『箱男』を中心に―
	渡 部 早 稀	寺山修司文学作品論
	孫 嘉 穎	接尾辞「っばい」の機能変化に関する研究
	朱 雨 佳	日本語における「なんか」と中国語の対応表現に関する対照研究
	張 琴 琴	現代日本語における数量詞使用の研究
	欒 碩	形容詞の語幹独立用法に関する考察
	李 嘉 嘉	日本語の外来語の五段動詞化について
	郭 芳 芳	日本語モーラ音素の音声習得を妨げる要因について ―中国語を母語とする学習者を対象に―
	三 栖 大 明	L. N. グミリョフに見られる無自覚の構築主義 ―主観的定義に基づくエトノス理論とその諸機能―
	UTTISOVA Mariia	COMPARATIVE ANALYSIS OF THE USE OF PUBLICPRIVATE PARTNERSHIP MECHANISMS IN INFRASTRUCTURE PROJECTS IN HOKKAIDO PREFECTURE AND THE RUSSIAN FAR EAST

専攻	氏名	修士論文題目
人文学	ULANOV Aleksandr	Rethinking of Microblade Adaptation on Hokkaido Island: On the basis of Oshorokko type and Tougeshita type microblade cores assemblages (北海道における細石刃対応の再考 — 忍路子型と峠下型の細石刃核に基づく —)
人間科学	村山 紗英	The effect of virtual driving and cycling on divergent thinking VR 場面における自動車運転および自転車漕ぎが拡散的思考に及ぼす影響
	瀬川 康	共感の発達における社会的認知文脈を含んだ動画の妥当性の検討
	楠本 晴樹	想起された色名とそのフォーカルカラーの総合的検討によって明らかになった心内の色彩表現とその構造
	儲 楚	ブランドやその製品のイメージ色が広告ポスターの好ましさに与える影響
	方 宇珊	食品の印象や評価に及ぼす表面色の影響
	劉 哈瑩	空間の広がり及ぼす環境内の照明と配色の効果
	和田 知里	ウマ母子間のコンタクトコールの使い分け — 行動観察と音響解析による検討 —
	阿部 紗采	集団に有益な規範の文化進化：計算論モデルによる検討
	吉富 広之	偏狭な利他主義において見られる戦争均衡と平均均衡の相遷移現象に対するパラメータの影響の検討
	宮崎 聖人	The Conditions People Learn to Acquire a Higher Level of General Trust and the Tendency to Cooperate with a Stranger
	謝 雨晴	中国民族系大学における民族間相互行為とステレオタイプの関係 — チベット族学生に焦点をあてて —
	劉 澤喩	第一子の視点から見た年齢が離れたきょうだい関係 — 中国人口政策の転換を背景に —
	高 天霖	中国の地域社会における民間信仰と若者の地域・宗教参加：中国広東省潮州市の事例から
	三田 絵里加	人口減少社会におけるソーシャル・キャピタルの維持と創成 — 北海道における地域除雪を事例として —
	王 一冰	「冠婚葬祭」の視点から宗族における男児偏向の原因 — 「海南定安陳氏一族」を例に —
	渡部 琴絵	僻地医療の継続要因に関する研究 — 34年間東京と北海道美深町を毎週往復して診療を続けた医師と病院の記録 —
	仲濱 会人	戦後期における沖縄芝居改良と今後の継承・発展に関する研究
三井 和	津波到達時間を考慮した北海道太平洋沿岸西部の都市における津波災害リスクの研究	
芝崎 瑞穂	「なぜシマに住み続けるのか：海との関わり合いの記憶と場所への愛着」	
伊藤 泰幹	ヒグマ出没に対する都市住民のリスク認識と予防実態 — 市街地周辺における家庭菜園の電気柵利用に着目して —	

専攻	氏名	修士論文題目
人間科学	吉田 泰輔	従来の集約農業からの脱却を図る粗放農業の取り組み ～北海道美唄市の2つの事例をもとに～
	胡 子劼	中国におけるオタクのオンラインコミュニティの現状とメンバーの関係性の規定 要因 ―「京アニ語料」を事例として―
	多々良 啓	移住者－住民の交流・支援の広がりとそのメカニズム ― 宮城県丸森町筆甫地区を事例に ―

